

さあ、Ⅱ期選抜に向けて、最後の追い上げを！ ～Ⅰ期選抜入試の合格内定者発表～

5日（火）、県立高等学校Ⅰ期選抜入試の合格内定者が発表されました。各高校が例年のない高い倍率になり、受験生にとっては非常に厳しい入試となりました。本校の3年生の中にも、思い通りの結果を得ることができなかった生徒もいます。今後は、しっかりと気持ちを切り替え、Ⅱ期選抜入試に向けて頑張れるように全職員で励まし、支えていきたいと思っております。

なお、内定をいただいた生徒の皆さん。内定をいただいたことで気を緩めることなく、今まで以上に勉強を頑張ってください。これからⅡ期選抜にチャレンジする皆さん。いよいよ最後の追い上げの時期になりました。「やりきった」と心から言えるまで、がむしゃらに頑張ってください。71名全員が、合格を勝ち取ってくれることを期待しています。



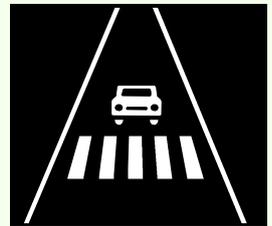
交通事故にあわないために ～横断歩道でも、十分に注意を！～

先日、地域の方からこんなお話をいただきました。

横断歩道（信号のない）を渡ろうとしていた中学生に気づいた車が、横断歩道の手前で停車しました。子どもたちは、そのドライバーの方へお辞儀をしながら横断を始めたのですが、そちらに気をとられたためか、反対方向へは目を向けずに渡って行きました。もし、反対方向から車がきていたら・・・

この方は、止まってくれたドライバーに深々とお辞儀をする本校の生徒の礼儀正しさに、とても感心したとのこと。でも、反対方向を見ずに渡ったのでドキッとしたのだそうです。しかもその時、付近に大型車両が停車していたため、もし反対方向から車が来ても、車も子どもたちも互いに気づかなかったかもしれないような状況だったそうです。

みなさんは、「横断歩道だから、車は止まってくれる」と思っていないですか？
確かに法律上は「歩行者が道路を横断する様子が見えたときは、車は必ず歩行者を優先するために停車する。」というルールになっています。でもそれは、歩行者に気づいたときのお話。今回のケースの場合、もし気づかなければ大事故につながっていたかもしれません。やはり、歩行者自身も十分に注意をすべきでしょう。これからますます道路状況が悪くなる季節です。ドライバーはもちろん、自転車も歩行者もそれぞれに十分注意をして、交通事故に遭わないようにしましょう。



引き続き、インフルエンザ予防に努めましょう！



先週に比べインフルエンザの罹患者が減少し、校内での感染は終息しつつある様子です。皆さん一人一人が注意したおかげですね。

しかし、油断は禁物です。西白河地域では、以前から「だるま市のあとにインフルエンザが一気に広がる」と言われています。実際、以前市内の学校に勤めていたとき、だるま市のあとに罹患者が増加したということを経験しました。「一度かかったから大丈夫！」などと甘く考えていると・・・

今後も、手洗いやうがいをしっかり行い、一人一人が予防に努めましょう。



＜次週の予定＞

日	曜	主な行事
11	月	● 建国記念日 部活動中止
12	火	部活動中止
13	水	職員会議 部活動中止
14	木	期末テスト（1・2年） 部活動中止 卒業式練習（3年）
15	金	期末テスト（1・2年） 卒業式練習（1・2年）

◇◇ 今週の言葉 ◇◇

「もっと勉強しておけばよかった」という話は
何度も聞いたことがあるが、
「勉強しなければよかった」と言う話は
今まで一度も聞いたことがない。

～ 今が頑張りどころです。 ～

